

児童発達支援事業・放課後等デイサービス（多機能型事業所）

事業所名

クオリティ・オブ・ライフ小美玉支援教室

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

2 月

12 日

| | | | |
|---|--|--|---------------------------|
| 法人（事業所）理念 | 一人一人に合った質の高い療育を… 利用者様の「生活の質の向上」を目指すと共に利用者様に関わる周りの方の幸せ、向上をモットーに1人ひとりに寄り添った支援が提供できるように日々努めています。 | | |
| | 障害の有無に関わらず、全ての方が活躍できる「ノーマライゼーション社会の実現」という信念をもって、社会福祉サービスを提供しています。 | | |
| 支援方針 | ●はじめ 節度をもった行動する力を育む ●行動力 色々な事にチャレンジする力を育む ●協調性 周囲と協力し取り組んでいく力を育む 利用者様に関わらず、利用者様に関わる方、職員一同の「生活の質が向上」するように支援を行っています。 利用者様、保護者様に寄り添った関わりが提供できるように日々努めています。 | | |
| 営業時間 （長期休業時含む） | 児童発達支援事業 | 月から土曜日（長期休業含む）9：00～18：00 | 送迎実施の有無 あり（年齢などにより要相談） |
| 【メニュー】 ○個別プログラム：日常生活支援、基礎学力向上支援、個別指導 ○集団プログラム：SST、レクリエーション、調理実習、郊外学習、工作等 ○社会体験プログラム：地域イベントへの参加 | | | |
| | 5領域※ | 支 援 内 容 | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> カリキュラム等を通して、身近自立に繋げる内容を取り入れながら、各利用者に合わせて支援を行います。 自分で出来る事を増やし、“出来る喜び”を感じ、更なる成長に繋げています。 調理実習や野菜栽培などを通して”食”への興味を高めています。 | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> カリキュラムやレクリエーションを通して、姿勢維持に繋げられるような様々な運動を取り入れています。 ミュージックケア・リトミック等も行い、心と体のコントロールに繋がるように支援を行っています。 | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 個々に合わせたプリント学習やドリル等で、数量、大小、色等の習得に繋げている。 その他、玩具やパズル、トランプ等を利用して視覚・聴覚・触覚の感覚を十分に活用していただけるように支援しています。 模倣、観察なども含めて利用者の認知度を高め、意欲を引き出すような関わりを目指しています。 | |
| | 言語 コミュニケーション（就学前） | <ul style="list-style-type: none"> 毎日の支援の中に文字に触れ合う時間を設け、文字や言語に興味が高まるようにしております。 遊びやカリキュラムを通して、言葉やジェスチャー、カード等でお友達や支援員とのやり取りを増やし、人と関わる楽しさを伝えています。 一方的な発信だけでなく、相手の話を聞く・やり取りするを目標にコミュニケーションの向上を図っています。 | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 集団活動やレクリエーションを経験する事で、お友達や周囲への声掛けや気持ちのコントロールなど学んでいけるようにしています。 集団遊びや郊外学習を通して、ルールや約束事、社会での決まり事の理解を深められるようにしています。 自分が困った時、聞きたい時など自ら声をあげる、返事・挨拶ができるを身に付けられるように促しています。 | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ①日々の様子を保護者様に口頭や記録を通して伝え、成長を共に喜んだり、心配な部分など確認しながら寄り添っていきます。 ②保護者様の困り事や悩みに寄り添い、一緒に利用者様のより良い生活が築けるようにサポートしております。 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ①園や福祉サービス等と担当者会議等を通して情報共有し、利用者様の理解を深めています。 ②地域の公共施設を利用したり、イベント等に参加し交流を深めています。 | | |
| 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> ①保護者様や本人の意向を踏まえ、関係機関との連携を取りながら本人の将来を見据えた促しをしていく。 ②日々の支援の中に将来を見据えた内容を取り入れて支援を行っております。 | | |
| 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ①グループ全体で委員会を設置し、質の向上に努めています。 ②外部から講師を招き、日々の支援の振り返りを行っています。 ③役割に合わせて会議を開催し、情報共有、事例検討、ディスカッション等行っています。 | | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ①SSTに関するイベント（街探検、職業体験） ②学習に関するイベント（就学ロールプレイなど） ③季節に関するイベント（初詣、お花見、水遊び、ハロウィンパーティー、クリスマス会など） ④運動に関するイベント（運動会、マラソン大会など） ⑤遠足など | | |

※5領域の支援内容は、お互いに関連して成り立っており、重要な部分もあります。お子様への支援の大きな目標は、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにするものです。家庭や地域社会での生活に活かされるために行われるものであり、園や学校に引き継がれていくと良いものです。